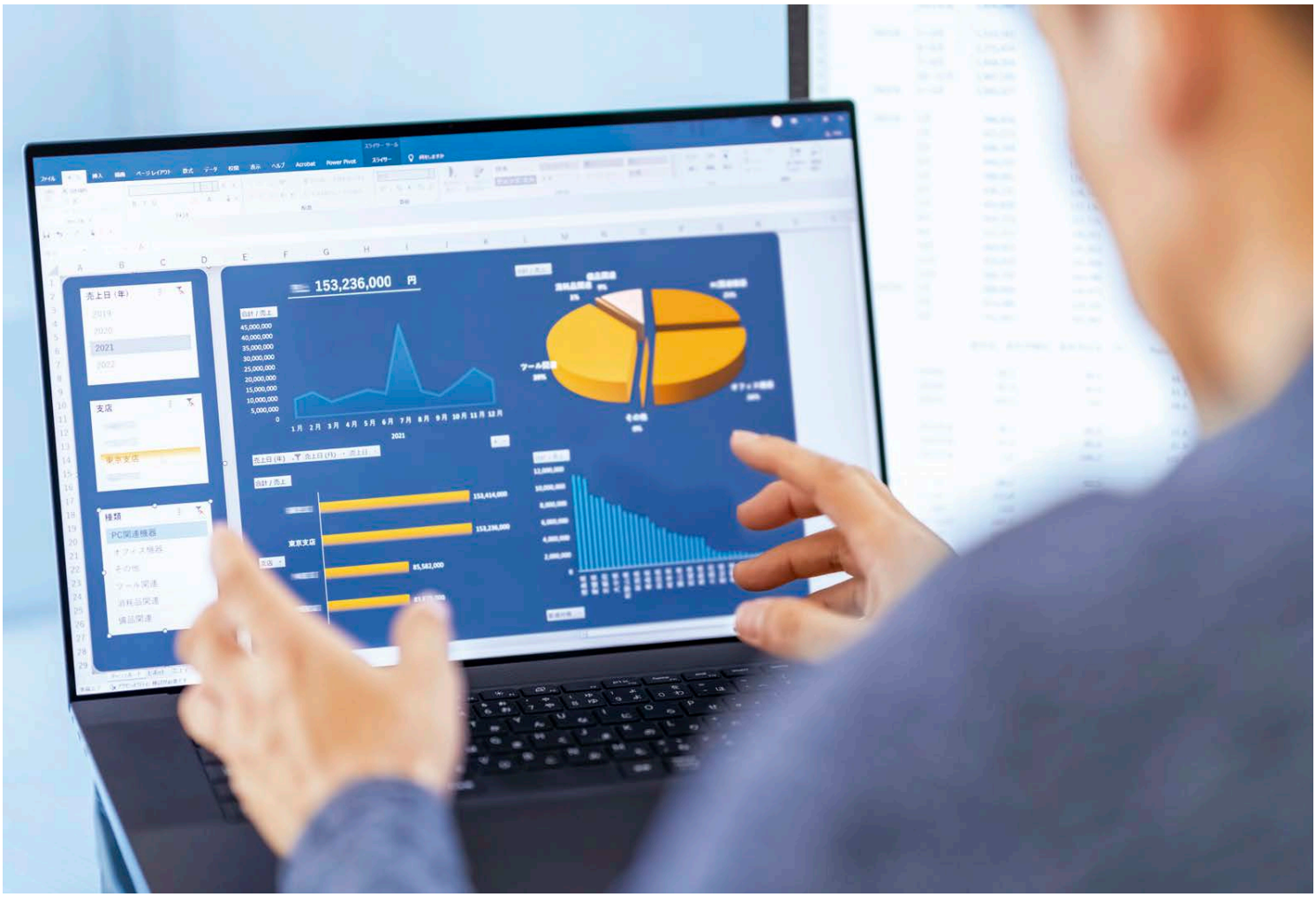
景況レポート

2023年
夏号

Contents

1. 第81回伊勢崎佐波地区中小企業景気動向調査
2. 第192回特別調査
「アフターコロナと中小企業」
3. 企業紹介
株式会社 国定電機



アイオー信用金庫
〒372-8666
群馬県伊勢崎市中央町20番17号
TEL：0270-30-5001

伊勢崎商工会議所
〒372-0014
群馬県伊勢崎市昭和町3919
TEL：0270-24-2211

Ⅰ　全業種（回答366社･･･回答率99.4%）

業況判断D.I.は、わずかながら改善、来期も引続き改善の予想

●今期（2023年4～6月期）の業況

今期の全業種の業況判断D.I.は△2.7と、前期との比較で2.5ポイント上回り、わずかながら改善しました。

項目別の業況判断D.I.では、売上高は0.5（前期比+3.8）、資金繰りは△4.6（前期比+4.1）、採算△8.7（前期比+8.7）、従業員増減△1.1（前期比+1.6）と全項目で改善しています。

業種別の業況判断D.I.においては、製造業、小売業、サービス業は改善、卸売業、建設業・不動産業は悪化となっています。

独立行政法人中小企業基盤整備機構が実施し、日本商工会議所他2団体が実査した全国調査（以後「全国調査」という。）との比較では、全業種の業況判断D.I.で全国調査を7.8ポイント上回りました。業種別では、サービス業は全国調査を下回りましたが、その他の業種では乖離幅は異なりますが全国調査を上回る結果となっています。

●来期（2023年7～9月期）の業況

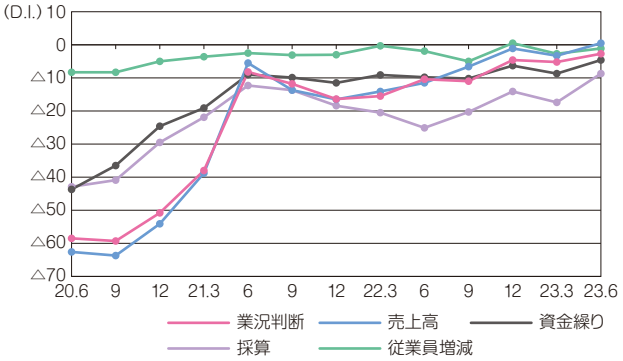
来期の業況判断D.I.の見通しは2.2と今期との比較で4.9ポイントの改善を予想しています。項目別業況判断D.I.見通しでは、売上高は改善、他の項目もわずかながら改善する見込みとなっています。

また、業種別の業況判断D.I.見通しでは、製造業は9.0ポイント改善する見込みのほか、卸売業、小売業、建設業・不動産業、サービス業ともに小幅ですが改善する見込みです。

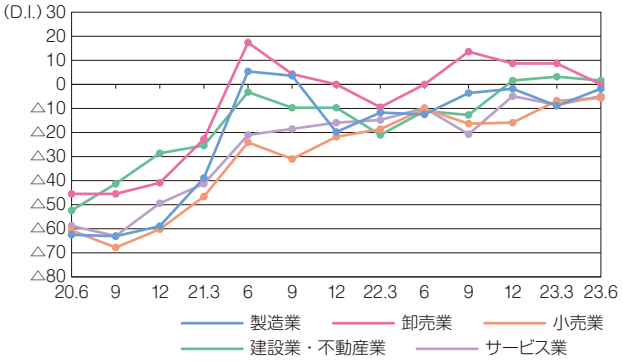
■業種別天気図

	前　期 2023年1～3月期	今　期 2023年4～6月期	来期予想 2023年7～9月期	全国調査 2023年4～6月期
全業種	△5.2	△2.7	2.2	△10.5
製造業	△8.9	△1.8	7.2	△11.5
卸売業	8.7	0.0	4.3	△6.7
小売業	△6.8	△5.7	△3.4	△21.5
建設業 不動産業	3.2	1.6	6.3	△13.7
サービス業	△8.5	△4.9	△2.4	△0.9

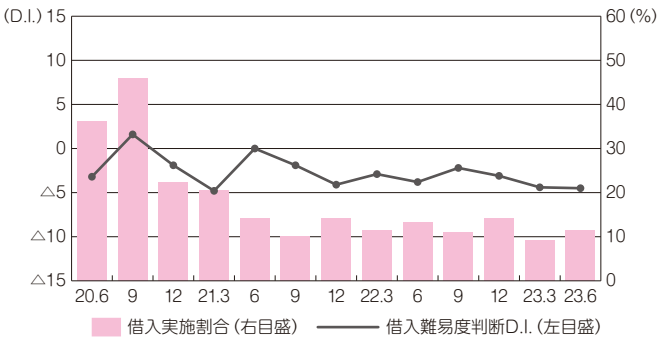
■項目別業況判断D.I.



■業種別業況判断D.I.



■借入実施割合・借入難易度D.I.



Ⅱ　製造業（回答111社･･･回答率99.1%）

■景況

今期の業況判断D.I.は△1.8と、前期との比較で7.1ポイント改善しました。全国調査との比較では、業況判断D.I.で9.7ポイント上回りました。

業種別にみると、金属製品、プラスチックは改善していますが、印刷、金属プレス・メッキ、機械器具、輸送機械は悪化しています。

項目別には、売上高、資金繰り、採算ともに改善しています。また、原材料仕入単価は小幅ながら低下しています。

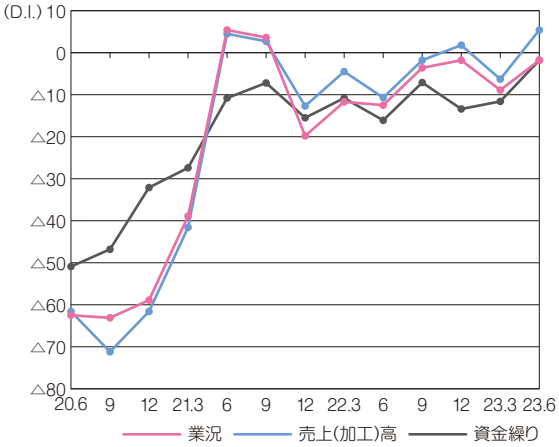
来期の業況判断D.I.は7.2と改善を予想しており、項目別にも資金繰りを除き、改善を予想しています。また、原材料仕入単価も低下の見込みです。

経営上の問題では、「原材料価格の上昇」が24.5%、「製品単価の低下・上昇難」12.1%、「従業員の確保難」11.0%になっています。

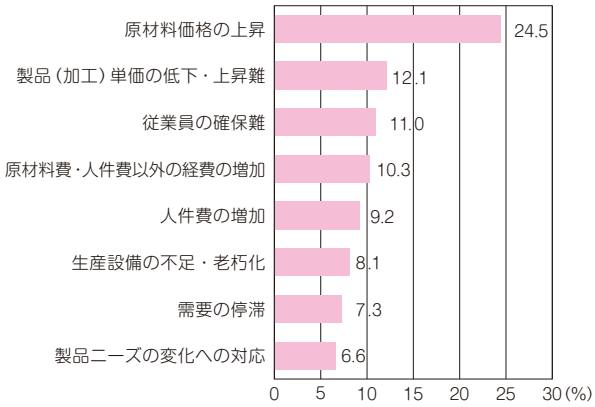
（対前年同期比判断D.I.）

	前　期	今　期	来期見通し	全国調査
業　　況	△ 8.9	△ 1.8	7.2	△ 11.5
売上（加工）高	△ 6.3	5.4	10.8	1.8
資 金 繰 り	△ 11.6	△ 1.8	△ 2.7	△ 11.6
採　　算	△ 21.4	△ 9.9	△ 0.9	△ 20.8
原材料仕入単価	59.8	56.4	47.3	79.0
原 材 料 在 庫	△ 2.7	△ 2.7	△ 3.6	△ 0.6
従 業 員 増 減	△ 0.9	△ 2.7	3.6	△ 2.2
設 備 操 業 率	△ 4.5	△ 2.7	1.8	△ 6.2

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点（複数回答）



■業種別の状況

【輸送機械】

業況判断D.I.は、△27.3と前期比10.6ポイント悪化しています。来期は△18.2と9.1ポイント改善する見込みです。

項目別では、原材料仕入単価が72.7と前期比39.4ポイント上昇しましたが、売上高、採算・資金繰り、設備操業率は改善しています。また、原材料在庫はわずかながら減少しています。

経営上の問題点は、「原材料価格の上昇」が26.7%、「製品単価の低下・上昇難」「従業員の確保難」「人件費の増加」が13.3%となっています。

【機械器具】

業況判断D.I.は、△20.0と前期比3.3ポイントの小幅悪化となりました。来期は△10.0と10.0ポイントの改善が見込まれています。

項目別では、原材料仕入単価が60.0と前期比26.7ポイント上昇していますが、売上高、採算、設備操業率ともに改善しています。

経営上の問題点としては、「原材料価格の上昇」が18.5%、「需要の停滞」14.8%、「原材料費・人件費以外の経費の増加」「製品単価の低下・上昇難」がともに11.1%となっています。

【金属製品】

業況判断D.I.は、9.1と前期比13.6ポイントの大幅な改善となりました。来期の業況判断D.I.は、18.2と9.1ポイントのさらなる改善を見込んでいます。

項目別には、売上高、採算ともに改善していますが、設備操業率は悪化しています。また、原材料仕入単価は大幅に下落しています。

経営上の問題点については、「原材料価格の上昇」、「従業員の確保難」が各17.0%、「製品単価の低下・上昇難」12.8%となっています。

【金属プレス・メッキ】

業況判断D.I.は、△20.0と前期比10.0ポイント悪化していますが、来期は10.0と大幅な改善が見込まれています。

項目別には、売上高、採算ともに悪化していますが、設備操業率は改善しています。また、原材料仕入単価は下落しています。

経営上の問題点については、「原材料価格の上昇」29.2%、「従業員の確保難」20.8%、「製品単価の低下・上昇難」が12.5%となっています。

【印刷】

業況判断D.I.は、△37.5と前期と比較して12.5ポイントの大幅悪化となり、来期の業況判断D.I.も△50.0と大幅な悪化見込みです。

【プラスチック】

業況判断D.I.は、30.0と前期比30.0ポイントの大幅な改善となりました。来期の業況判断D.I.も40.0と改善する見込みです。

Ⅲ　卸売業（回答23社･･･回答率100%）

■景況

今期の業況判断D.I.は0.0と、前期との比較では8.7ポイント悪化していますが、来期は4.3ポイント改善する見込みです。全国調査との比較では、業況判断D.I.で6.7ポイント上回りました。

項目別では、売上高、資金繰り、採算ともに悪化しています。

また、売上単価は上昇していますが、仕入単価は横ばいです。

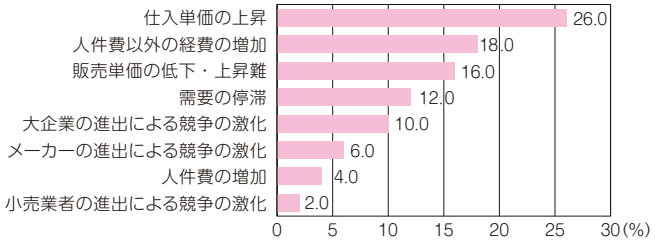
経営上の問題点としては、「仕入単価の上昇」が26.0%、「人件費以外の経費の増加」18.0%、「販売単価の低下・上昇難」16.0%となっています。

業種別では食料・飲料卸売業の今期の業況判断D.I.は25.0と前期比3.6ポイント悪化しています。来期は12.5とさらに12.5ポイント悪化の見込みとなっています。

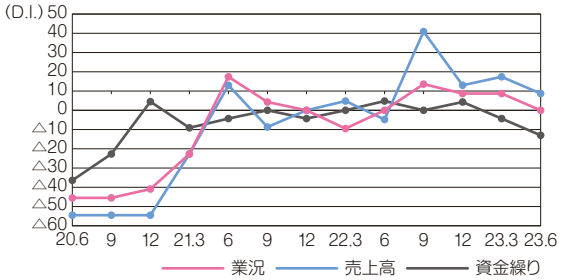
（対前年同期比判断D.I.）

	前　期	今　期	来期見通し	全国調査
業　況	8.7	0.0	4.3	△ 6.7
売上高	17.4	8.7	8.7	6.6
資金繰り	△ 4.3	△ 13.0	0.0	△ 5.7
採　算	△ 8.7	△ 21.7	△ 8.7	△ 12.4
売上単価	8.7	30.4	26.1	48.8
仕入単価	52.2	52.2	39.1	76.1
在庫数量	13.0	△ 8.7	△ 13.0	2.3
従業員増減	△ 4.3	0.0	4.3	0.0

■経営上の問題点（複数回答）



■主要業況判断D.I.の推移



Ⅳ　小売業（回答87社･･･回答率98.8%）

■景況

今期の業況判断D.I.は△5.7とわずかながら1.1ポイント改善しています。全国調査との比較では、業況判断D.I.で15.8ポイント上回っています。

項目別では売上高、採算は改善していますが、資金繰りは横ばい、客単価は上昇し、仕入単価は横ばい、在庫数量はわずかながら増加しています。

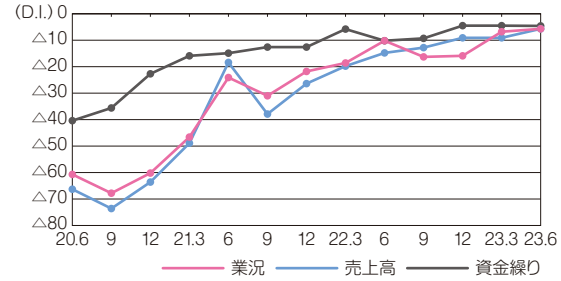
来期の業況判断D.I.は△3.4と、今期との比較で小幅ながら2.3ポイント改善する予想です。

経営上の問題点としては、「仕入単価の上昇」が20.2%、「消費者ニーズの変化への対応」16.4%についで「大型店・中型店の進出による競争の激化」14.1%となっています。

（対前年同期比判断D.I.）

	前　期	今　期	来期見通し	全国調査
業　況	△ 6.8	△ 5.7	△ 3.4	△ 21.5
売上高	△ 9.1	△ 5.7	0.0	△ 8.8
資金繰り	△ 4.5	△ 4.6	△ 4.6	△ 19.0
採　算	△ 17.0	△ 9.2	△ 14.9	△ 28.7
客単価	△ 8.0	1.2	△ 7.0	△ 0.3
仕入単価	44.3	44.8	44.8	64.1
在庫数量	△ 2.3	△ 1.1	0.0	△ 7.7
従業員増減	△ 3.4	0.0	0.0	△ 3.0

■主要業況判断D.I.の推移



■業種別の状況

【飲食料品小売業】【飲食店】

飲食料品小売業の業況判断D.I.は、△15.4と前期比+0.6ポイントとほぼ横ばいですが、来期は△3.8と大幅な改善を見込みます。

飲食店の業況判断D.I.は、25.0と前期比25.0ポイントの大幅な改善で、来期も25.0と横ばいを見込みます。

飲食料品小売業の経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」が22.8%、「消費者ニーズの変化への対応」が15.8%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が14.0%となっています。

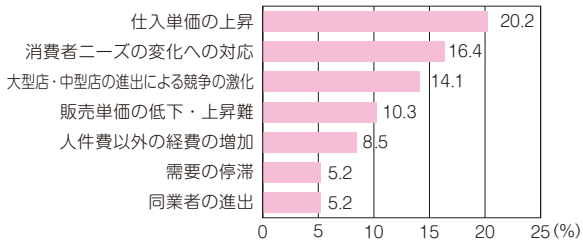
【その他】

業況判断D.I.は、スポーツ・文具、家電は改善していますが、自動車販売は悪化、燃料、医薬品・化粧品は横ばいとなっています。

来期は、医薬品・化粧品は改善、自動車販売、燃料は悪化、家電、スポーツ・文具は横ばいの見込みです。

経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」が依然として多いものの、「消費者ニーズの変化への対応」「大型店・中型店の進出による競争の激化」等従来からの基本的な課題も目立っています。

■経営上の問題点（複数回答）



Ⅴ　建設業・不動産業（回答63社･･･回答率100%）

■景況

今期の業況判断D.I.は1.6と、前期比1.6ポイントわずかながら悪化し、全国調査比では、15.3ポイント上回りました。

来期の業況判断D.I.は6.3と4.7ポイントの改善見込みです。

項目別では、売上高は小幅悪化していますが、他の項目はわずかながら改善、材料単価は上昇し引続き高くなっています。

経営上の問題点は、「材料単価の上昇」が26.3%、「材料費・人件費以外の経費の増加」13.2%、「請負単価の低下・上昇難」が12.5%となっています。

（対前年同期比判断D.I.）

	前　期	今　期	来期見通し	全国調査
業　　況	3.2	1.6	6.3	△ 13.7
売　上　高	4.8	1.6	9.5	△ 12.2
資 金 繰 り	△ 6.3	△ 4.8	1.6	△ 5.8
採　　算	△ 11.1	△ 9.5	△ 1.6	△ 27.9
受　注　額	△ 3.2	△ 1.6	3.2	△ 13.4
材 料 単 価	46.0	52.4	39.7	81.6
従業員増減	△ 1.6	△ 3.2	△ 3.2	△ 4.2

■業種別の状況

【総合工事】

業況判断D.I.は、3.8と前期比+0.2ポイントと横ばいとなりました。来期は11.5と7.7ポイントの改善が見込まれています。

項目別には、売上、受注額は改善しているものの、採算は悪化しています。材料単価は61.5と前期比横ばいです。

経営上の問題点は、「材料単価の上昇」が29.9%、「材料費・人件費以外の経費の増加」14.9%、「請負単価の低下・上昇難」が13.4%となっています。

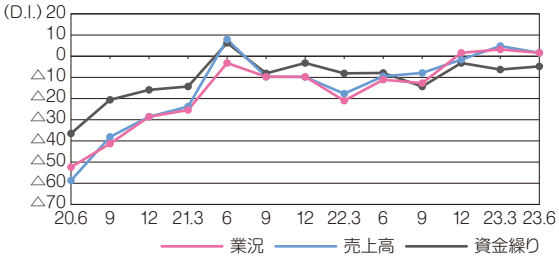
【設備工事】【職別工事】【不動産】

設備工事業の業況判断D.I.は、△10.0と前期比32.2ポイントの大幅悪化となっていますが、来期は10.0と大幅に改善することが見込まれます。

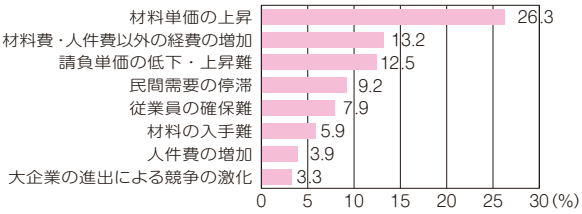
職別工事業の業況判断D.I.は、△14.3と前期14.3ポイントの大幅改善しています。来期は△14.3と横ばいの見込みです。

不動産業の業況判断D.I.は、14.3と前期比14.3ポイント改善していますが、来期は7.1と7.2ポイントの悪化見込みです。

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点（複数回答）



Ⅵ　サービス業（回答82社･･･回答率100%）

■景況

今期の業況判断D.I.は△4.9と、前期比で3.6ポイント改善し、全国調査との比較では、業況判断D.I.で4.0ポイント下回りました。

項目別ではすべての項目で改善しています。また、客単価、仕入単価は上昇しています。

来期の業況判断D.I.は△2.4と今期との比較で2.5ポイントの小幅改善を予想しています。

経営上の問題点は「消費者ニーズの変化への対応」18.3%、「材料等仕入単価の上昇」17.3%となっています。

（対前年同期比判断D.I.）

	前　期	今　期	来期見通し	全国調査
業　　況	△ 8.5	△ 4.9	△ 2.4	△ 0.9
売　上　高	△ 4.9	△ 2.4	6.1	14.0
資 金 繰 り	△ 12.2	△ 6.1	△ 8.5	△ 6.8
採　　算	△ 19.5	△ 2.4	△ 2.4	△ 16.9
客　単　価	△ 4.9	△ 1.2	0.0	17.2
仕 入 単 価	29.3	35.4	36.6	71.2
従業員増減	△ 4.9	1.2	6.2	△ 2.3

■業種別の状況

【自動車整備】

業況判断D.I.は、△12.5と前期比6.2ポイント悪化し、来期は△6.3ポイントと改善が見込まれています。

項目別では、売上高、資金繰りは改善していますが、採算は悪化、客単価は低下、仕入単価は上昇しています。

経営上の問題点は、「消費者ニーズの変化への対応」21.4%、「材料等仕入単価の上昇」19.0%、「大企業の進出による競争の激化」14.3%となっています。

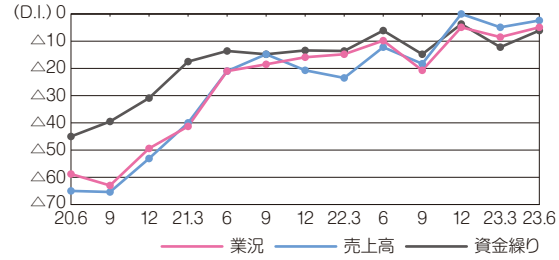
【洗濯・理容】

業況判断D.I.は、△22.2と前期比27.8ポイント改善しています。来期も△22.2と横ばいの見込みです。

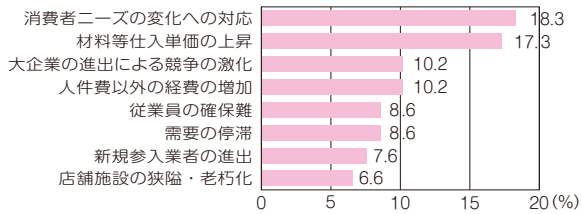
項目別では、すべての項目で改善していますが、客単価、仕入単価ともに低下しています。

経営上の問題点は、「消費者ニーズの変化への対応」26.1%、「新規参入業者の進出」17.4%、「店舗施設の狭隘、老朽化」、「需要の停滞」がともに13.0%となっています。

■主要業況判断D.I.の推移



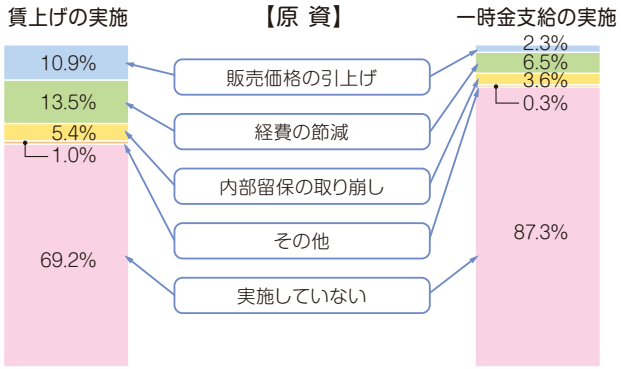
■経営上の問題点（複数回答）



特別調査【アフターコロナと中小企業】

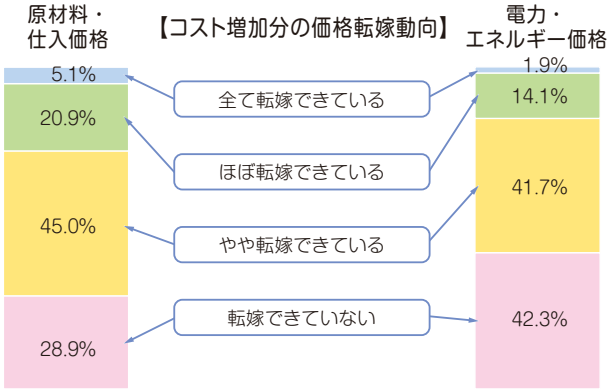
1 賃上げ、一時金支給の実施状況とその原資

賃上げを行った先は、30.8%、一時金支給については12.7%となっています。信金中金の全国中小企業景気動向調査の賃上げ44.4%、一時金21.5%と比較すると実施割合は低い水準にあります。また、その原資は賃上げ・一時金支給ともに「経費の削減」がもっとも多くなっています。



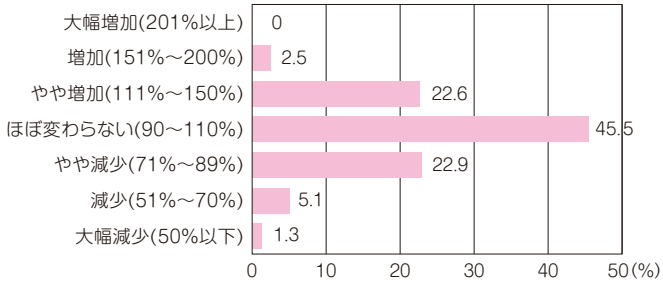
2 コスト増加分の価格転嫁動向

コスト増加分の価格転換動向は、「原材料・仕入価格」で28.9%、「電力・エネルギー価格」で42.3%が転換できていないとの回答で、「全て転換できている」のは、それぞれ5.1%、1.9%と少数に留まっています。



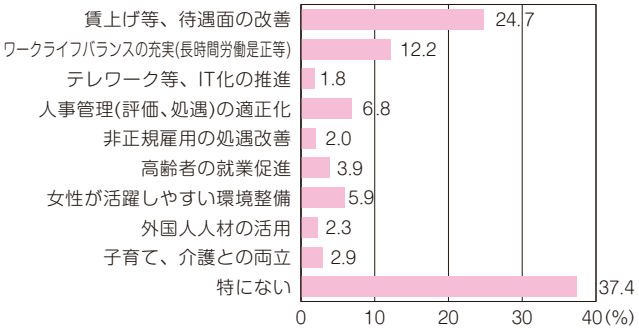
3 感染拡大前(3年前)との売上高比較

感染拡大前との売上高比較では、「ほぼ変わらない」45.5%、「やや減少」22.9%、「やや増加」22.6%でした。一方、「減少・大幅減少」が6.4%なのに対し、「増加・大幅増加」は2.5%にとどまっています。



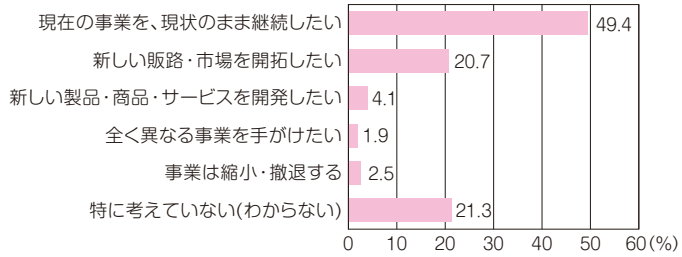
4 人材確保のための職場環境改善策

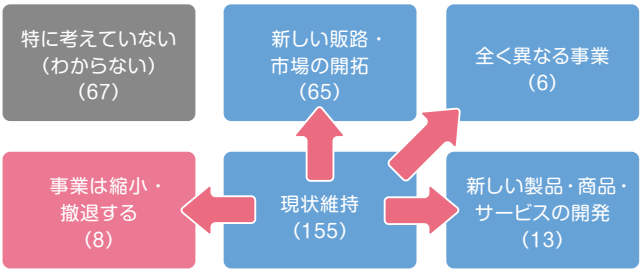
職場環境改善策については、「賃上げ等、待遇面の改善」が24.7%、「ワークライフバランスの充実」が12.2%ですが、「特にない」とする回答が37.4%と最も多くなっています。



5 3～5年後に向けた事業展開

3～5年後に向けた事業展開については、新しい販路・市場を開拓したいとする先は20.7%ありましたが、新しい製品・商品・サービスの開発は4.1%、全く異なる事業は1.9%にとどまりました。一方、現状維持が49.4%と最も多く、特に考えていない(わからない)とする先も21.3%ありました。





今回の調査について

【調査方法】

調査時期	2023年6月
調査内容	①今期の状況:前年の同時期(2022年4～6月期)と比較した今期(2023年4～6月期)の状況
	②来期の見通し:前年の同時期(2022年7～9月期)と比較した来期(2023年7～9月期)の状況
調査方法	アイオー信用金庫及び伊勢崎商工会議所の調査員による面談または聞き取り
対象企業	伊勢崎市及び佐波郡玉村町内の事業所

※毎回テーマを設け「特別調査」を実施しております。

【調査対象企業数・回答企業数】

	調査対象企業数	回答企業数	回答率
製造業	112	111	99.1%
卸売業	23	23	100%
小売業	88	87	98.8%
建設業・不動産業	63	63	100%
サービス業	82	82	100%
合計	368	366	99.4%

株式会社 国定電機

会社概要

創　　立	昭和44年12月10日
設　　立	昭和63年 1月21日
代 表 者	代表取締役　渡辺 良之
所 在 地	伊勢崎市国定町二丁目1852-10
T E L	0270-62-0244
資 本 金	2,500万円
従業員数	49名
事業内容	電気工事設計施工、太陽光発電設備工事設計施工、消防施設工事・建設工事設計施工

【経営理念】

・地域に愛され、人々の心を豊かにし、未来の社会をつくります

・社員が安全で、家族が安心する企業を目指します

・顧客や協力業者に信用され、信頼される企業を目指します

【行動指針】

いつでもお客様の立場に立って考え行動し、真摯な気持ちで仕事に取り組みます

【変遷】

当社は昭和44年（1969年）に設立され、一般家庭を中心とした家電販売と電気・水道工事を行ってまいりました。その後、病院・工場・学校・商業施設などの自家用電気工作物を主体とした電気設備工事に業務を広げ、さらに平成23年（2011年）東日本大震災で停電対策の必要性が高まったこともあり、産業用太陽光発電の設置工事の業務を開始しました。現在は群馬県内のみならず関東、信越、東北地方までエリアを拡大し、遠方からの要望にも応じられるよう、日々努力しております。

【当社の取組み】

平成27年には、電気工事・建築工事部門において、特定建設業の許可を取得しました。また品質管理においても同年、ISO9001を認証取得し品質マネジメントシステムを構築しました。社員教育に関しても社外研修、OJT研修など積極的に行い、一人ひとりの知識・技術の向上に努めております。

自家消費型太陽光発電設置工事

【当社が選ばれる理由】

・工場の建屋や外構から設備メンテナンスまでワンストップ

当社では、電気・建築・設備に関して、20種類以上の建設許可を保有しています。そのため、お客様のご要望に対して、一貫して対応できるので、スムーズな施工が可能です。

・ネットワークを活用して何でもスピーディーに解決！

職人が多数在籍、かつ協力会社のネットワークを活用することで、お客様のお困りごとにスムーズに対応致します。

・地域密着50年以上！

半世紀にわたり、地元群馬を中心に関東、信越、東北エリアまで工事対応を行っています。時代の流れに沿って、当社社屋も省エネ仕様に改装してきました。また、大手有名企業とのお取引もあり、多数の実績を誇ります。

【国定電機が目指すべきこと】

省エネ提案や再生可能エネルギーの拡大、新エネルギーシステムの構築など、電気工事を通じて豊かな住みやすいまちづくりを創造し、未来の社会に貢献していきたいと思っております。再エネ・省エネ事業を通して脱炭素社会を目指すことによりSDGs達成に貢献していきます。

市役所LED照明交換工事

建築工事

コンベンションセンター新築電灯コンセント工事

EV用急速充電器設置工事

中小企業経営者のみなさまへ

国が準備したセーフティネット

安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

●契約者貸付けの利用が可能
契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

●共済金の受給権は差押禁止
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

2 貸付条件は無担保・無保証人

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に

掛金月額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

Be a Great Small.
中小機構

24時間・365日お問い合わせ可能になりました

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。
詳しくは下記のＱＲコード又はホームページからご確認ください。

加入・掛金のご質問はこちらをクリック
24時間いつでもチャットで質問可能です
小規模企業共済

小規模共済 検索

加入・掛金のご質問はこちらをクリック
24時間いつでもチャットで質問可能です
経営セーフティ共済

経営セーフティ共済 検索

5S Shinkin Bank

Sustainable Solution Strategy Support Smile

5Sを掲げ、地域貢献するしんきんを目指します。

Sustainable	持続可能な＝いつまでも常に地元のみなさまとともに
Solution	解決＝地元のみなさまの悩み、不安など課題を解決
Strategy	戦略＝緻密な戦略を持って
Support	応援＝地元のみなさまの夢を応援する
Smile	笑顔＝あたたかいハートの笑顔で

ケイエール

新現役マッチング交流会

新入社員研修会

DXフォーラム

Shinkin Bank

地元のソリューションをミライへ。
アイオー信用金庫